

トピックス

ソーラークッカー大盛況；アースデーin 桐生 2012

催事名；『群馬大学アースデーin 桐生 2012』

開催日時；2012年4月15日（日）

開催場所；群馬大学工学部 桐生キャンパス

群馬大学桐生キャンパスにてアースデーが開催された。東洋アルミニウムは、足利工業大学・昭和理化学器械・大木紙業・京葉サンビームと共催で、ソーラークッカー（太陽熱調理器）を展示・実演。

ソーラークッカーは集光型加熱機材で、太陽光とアルミの反射性・熱伝導性の良さを利用したエコ製品であり、足利工業大学の中條先生との共同開発製品である。当日は目玉焼きやカレーを作り、お客さんに振る舞い大盛況となり、ソーラークッカーの実力を体験していただいた。

ソーラークッカーは東日本大震災の発生時においても、現地で活動するボランティアからの依頼を受け、現地に約150セットを送付。太陽高度が日本と同様である地域（南西アジア等）での実用化を視野に入れ、引き続き研究開発が進められている。



当日の展示場
風景。入場者は
約6500人。



量産型のソーラー
クッカー展示

箔事業本部 加工品事業部
加工開発センター
西川 浩之

吉唯信第2工場第1期工事竣工式 盛大に開催

催事名；『吉唯信第2工場第1期工事竣工式』

開催日時；2012年6月14日（木）

開催場所；中国湖南省寧郷吉唯信金属粉体有限公司第2工場

初夏の中国湖南省寧郷県、珍しく3日続きの晴れの日、吉唯信第2工場に東洋アルミグループ、松尾産業グループ、並びに地元寧郷県の党政府関係者などから220名余りの関係者が集まり、「吉唯信第2工場第1期工事竣工式」が盛大に開催された。寧郷県の黎春秋党書記・県長及び寧郷県経済開発区の戴中亜党書記がそれぞれお祝辞を披露され、日本NHK インターナショナル、湖南衛星テレビ、今日寧郷などの国内外メディアが取材に来られた。

吉唯信第2工場第1期工事では、年産4,000トンの球状アルミ粉末アトマイズラインを1ライン、アルミ粉末の分級ラインを4ライン、さらに総合棟、分析棟、倉庫などが建設された。吉唯信は主に東洋アルミニウムにアルミインキ用（シリコン系太陽電池向け）アルミ粉末及び塗料向けアルミペースト用の原料アルミ粉末を供給している。新ラインの完成により、吉唯信の生産能力は8,000トン／年に増えた。



電子機能材事業本部
事業戦略室
頼 高潮



前の紹介へ



次の紹介へ



お問い合わせ